

課所室業務棚卸総括表

平成16年度(前期)行政経営会議用 様式2

年度	16	部局	課所室	担当(係)	作成者(職)	(氏名)	(連絡先)	棚卸表コード	No.
作成日	16.7.23	消防	予防課	調査担当	-	-	-	2消予02	7

業務名称	火災調査業務	成果指標	実績(H15)	目標(H17)	人工数(人)	予算(千円)
上位目的	火災による被害の軽減を図るため、火災を予防する。	出火率(人口1万人当たり)の出火件数)	3.2件	3.0件以内	60	1,572
担当業務目的	複雑多様化する火災原因を究明し、その調査結果を広く市民に情報提供することにより類似火災を防止する。	火災原因不明率(不明火災件数/全火災件数)	21.8%	10%未満維持	60	1,572

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))				事業費(千円)	備考欄
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)			
担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)					
01 市民に適時適切な情報を提供する。				805	(火災原因調査体制の充実強化) (1)情報の質の向上 科学的火災調査(火災原因調査資機材等の整備) (2)信頼できる情報の提供 調査に関し専門的知識・技能を有する職員の育成(消防大学校火災調査科・県消防学校火災調査科への入校および部内研修の充実) (3)社会情勢に適応した情報を提供し、類似火災を起こさないよう注意を促すとともに、防火意識の高揚を図る。
市民への情報提供回数	7回	12回			
提供する情報の質の向上を図る。 信頼できる情報を提供する。 適時適切な情報提供。					
02 火災情報収集体制の整備充実				767	火災報告等オンライン化により、火災情報収集体制を確立し情報の共有化を図る。
火災報告等オンライン化充足率	0%	100%			